

2025年12月度ハイキング「熊谷江南・縄文土器に触れる」の報告

2025年12月5日（金）ハイキング「熊谷江南・縄文土器に触れる」を行いました。
今回の参加人数は12名でした。朝は今冬一番の冷え込みでしたが、歩き出すと日差し強く暖かくなってきました、雲が出て日差しが無くなると少し寒くなりましたが、全体的に天気よくハイキング日和でした

今回は下見なしで行ったが故、予定していたメインの道路ではないところを歩き、感覚でここに出る筈と歩いた結果、遠回りになったり、行き止まりで最後まで歩けず、途中で断念してしまいました。

下見の重要さを改めて実感しました。今回参加された皆様には大変ご苦勞をおかけしました。

11名が熊谷駅南口に予定時刻に集合し、10:45発のバスに乗り出発。1人が途中のバス停で乗り全員が揃いました。文殊様バス停で降り、文殊寺へ向かいました。



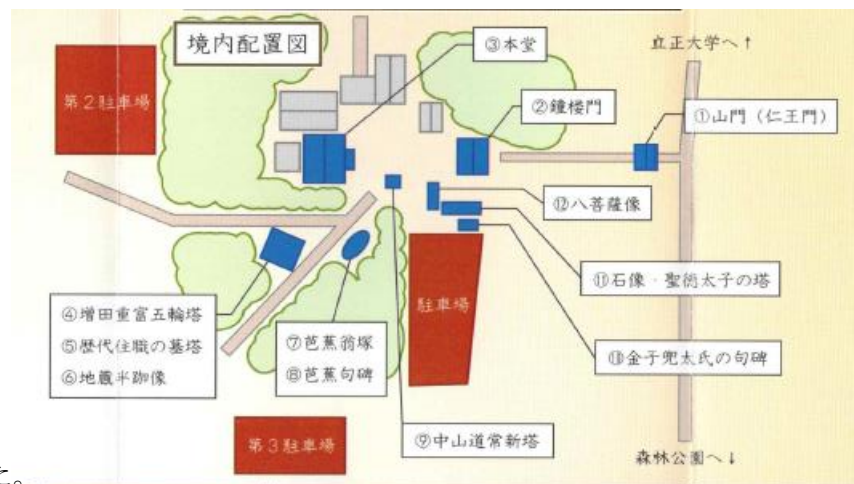
文殊寺に到着



文殊寺の山門を通る



鐘楼門



文殊寺 配布されたパンフレットより転載

先ず本堂に向かい、本堂に上がらせて頂き、依頼してあった文殊寺の歴史など、お師匠さんにお話を頂きました。
大縁日は毎年2月25日に行われてい

るとの事でしたが、受験で訪れる方の事も考慮し再来年から1月25日になるとのお話も

されていました。

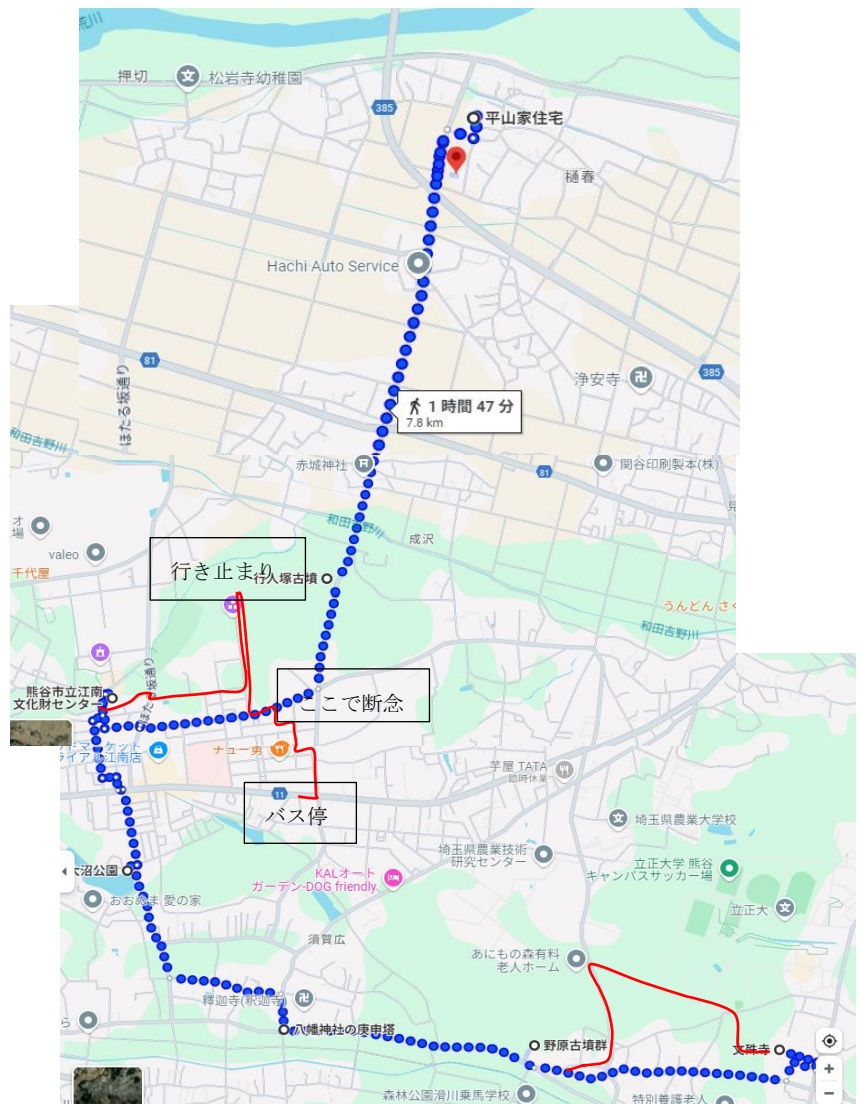


←お話を聞いた後、本堂の前から辺りを見る。

歴代住職の墓塔を見る→その後、次の野原古墳群に向け歩き出す。



墓塔を見た後、野原古墳群に向け歩き出しました。方向的にはこちらでという事で、第2駐車場に向け歩きだしましたが、なかなか予定していた道路に出られず。遠回りになってしまいました(第一の失敗)、時間的にロスったが、どうにかにか目的地の野原古墳群にたどり着くことができました。



今回のハイキングルート(↑)。青が予定ルート。赤が今回歩いた経路
野原古墳群から文化財センターまではほぼ青ルート



野原古墳群で休憩。

休憩後、大沼公園に向け歩き出し、途中にある釈迦寺に着くも。寄らず、大沼公園に向かいました。



暫し休憩



釈迦寺



大沼に到着するもここにはトイレがありませんでした。回りは新興住宅街の様子になっており、イメージと少し異なっていました。ここで昼食となりました。

大沼公園→



昼食後、次回ハイキングの説明と、来年度ハイキング計画についての話が有りました。



次回ハイキングの説明を笹沢さんから



次年度の計画について、過去行ったところの記録を配付し、再度行って見たいところ、又は、その他行って見たいところがあれば連絡をと、加藤さんから話がありました。

終了後、江南文化財センターに向け出発しました。途中近くの江南行政センターに寄りトイレタイムを取りました。

12:50頃江南文化財センターに到着。



江南文化財センター



暫し、展示物を見学。



江南文化財センター前で集合写真。踊る埴輪のポーズをとる人も。

集合写真を撮った後、13:20頃次の目的地、行人塚古墳、JA 直売所に向け出発しましたが、予定していた通りに出るまで、こちらの方に行けば出れるだろうと安易に進んでいたら、行き止まりになり、引き返すことになりました。この状況ではJA 直売所の「なごみバス停」まで、まだかなりの距離があり、「ゆうゆうバス」14:39発（1時間に1本）に乗ることは難しいと判断し、県道11号に出て、埼玉縣信用金庫前にバス停を見つけ、ちょうど良いバスがあったので熊谷駅へ向かう事にしました。熊谷駅に予定より早く着きました。降りたところで解散の挨拶をして今回のハイキンは終了となりました。



熊谷駅前解散

今回は、下見をしていなかったことが原因で最後まで歩けませんでした。天気は良く、ハイキングには良かったのですが、今回参加された皆様には申し訳ありませんでした。

踊る埴輪は、昭和5年に野原古墳から畑の開墾中に出土されました。江南文化財センターにはレプリカが置かれていますが、現在、現物は星蹊園で展示されているようです。興味ある方は見に行かれてはいかがでしょうか。

次回は、2026年01月09日（金） 「武州本庄七福神めぐり」になります。皆様の参加宜しくをお願いします。

（記：佐々木 泰）